

事業活動温暖化対策計画に関する事項

新規  変更

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)		熊本県菊池市泗水町田島 1152-20			
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)		株式会社 ニフコ熊本 代表取締役社長 松本亮史			
事業概要		製造業		プラスチック製品製造業	
該当する事業者要件	レ	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)	前年度の原油換算エネルギー使用量	2,246	kl
		熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)	県内登録の自動車数		台
		特定事業者以外の事業者			
計画期間		2019年度～2022年度			
温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本方針		環境マネジメントプログラムに電気省エネを掲げ、過去3年間の平均実績から今年度の目標を設定し取り組む。			
温室効果ガスの排出の抑制を図るための推進体制		毎月開催の業績検討会にて、前月の実績を報告し省エネを推進している。			
		環境マネジメントシステム名称	ISO14001	適用範囲	本社工場 山鹿工場 取得年月日 2010.12 2020.11
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気省エネの推進</li> <li>・空調設備の設定温度と運転ルールの遵守</li> <li>・老朽生産設備(射出成形機)の更新</li> </ul>			
温室効果ガスの排出の状況及び抑制の量に係る目標	温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(A) (2018)年度	前年度の実績 (2021)年度	目標年度(B) (2022)年度	増減率 ((B-A)/A)
		3,902 t-CO <sub>2</sub>	3,388 t-CO <sub>2</sub>	3,510 t-CO <sub>2</sub>	△ 10.0 %
	原単位温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(C)	前年度の実績	目標年度(D)	増減率 ((D-C)/C)
		0.028 原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	0.022 原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	0.026 原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	△ 5.5 %
		原単位の考え方 (温室効果ガス排出量) / (県内事業所の総床面積)			
特記事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>・工程内不良率削減活動の取組を進め、不良品を作らない、無駄なショットをしないことで、動力電源の有効活用及び温室効果ガスの削減につなげる。</li> <li>・H31年3月竣工の新本社工場は、全ての設備に省エネを考慮した。</li> </ul>			

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。  
「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定排出量の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定排出量」欄を記入してください。  
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映され则认为される指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。